

ブラジルの格下げについて(2018 年 1 月)

2018 年 1 月 12 日

お伝えしたいポイント

- ・ 年金改革の遅れなどを背景に S&P はブラジルの格付けを 1 段階引き下げ
- ・ 今後の年金改革の進展や大統領選挙の動向を注視

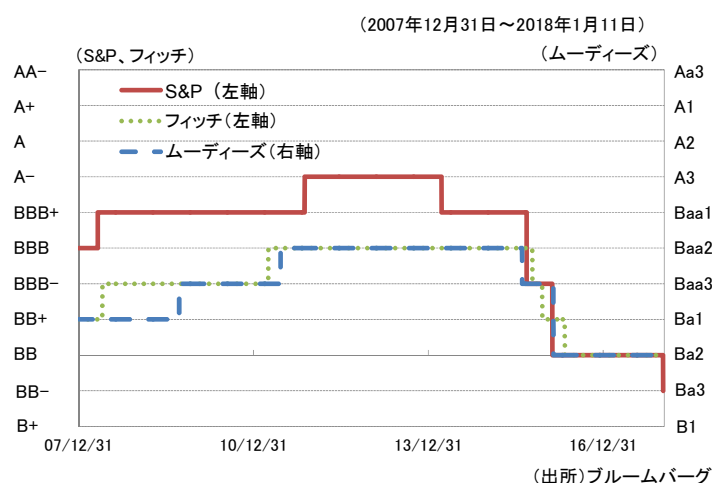
<年金改革の遅れなどを背景に S&P はブラジルの格付けを 1 段階引き下げ>

2018 年 1 月 11 日(現地、以下同様)に格付会社スタンダード・アンド・プアーズ(以下、S&P)は、ブラジルの自国通貨建てと外貨建ての長期債務格付けを 1 段階引き下げて、ともに「BB-」としました。見通しは「安定的」としました。この格下げは市場引け後に発表されたため、市場の反応はまだ見られていません。

S&P は、格下げの理由として、年金改革をはじめとする財政再建の進展が遅れていることや、今年の大統領選挙に伴う不透明感を挙げています。

今回の格下げの背景となっており、成立が遅れている年金改革法案は、政府による議会工作が難航した結果、昨年中の下院採決が見送られ、今年の 2 月 19 日に採決が予定されています。

《格付け(自国通貨建て)の推移》



<今後の年金改革の進展や大統領選挙の動向を注視>

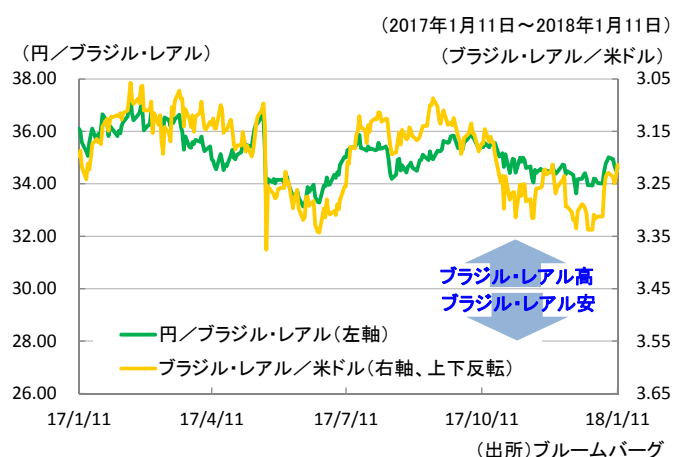
ブラジルでは、年金改革法案の採決が先送りされたことから、財政再建の後ずれが懸念されています。同法案の成立をめぐることは、今後も紆余曲折が予想され、注意が必要だと考えています。

大統領選挙では、現政権が進める改革に対して否定的な立場を貫いているルラ元大統領が有力視されています。ただし、ルラ氏については汚職容疑に関する控訴審が今月予定されており、判決次第ではルラ氏が出馬できなくなる可能性もあります。

今後もブラジルの金融市場に影響を与えるテーマとして、年金改革の進展や大統領選挙の動向を注視してまいります。

以上

《為替の推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

＜ご参考＞当社の関連リサーチ

◇マーケットレター

- ・ブラジル出張報告②(経済・社会の「今」) ～経済、金融市場の安定を保つ上でも構造改革の進展は重要～(2018/1/5)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180105_1.html
- ・ブラジル出張報告①(政治の「今」) ～年金改革および大統領選挙の行方～(2017/12/26)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171226_1.html
- ・ブラジル金融政策(2017 年 12 月)
～利下げ幅を縮小しながら金融緩和を継続。堅調な国内景気がレアルの下支え要因に～(2017/12/7)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171207_3.html
- ・ブラジル金融政策(2017 年 10 月)～利下げを継続もペースは減速。緩和サイクルは終盤へ～(2017/10/26)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171026_1.html
- ・ブラジルの Temer 大統領、検察から2度目の起訴～今後の注目点は財政・予算、大統領選挙へ～(2017/9/29)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170929_1.html
- ・ブラジル金融政策(2017 年 9 月)～利下げ継続も今後はペースを鈍化。喫緊の課題への政府の取り組みに期待。～(2017/9/7)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170907_1.html
- ・ブラジル金融政策(2017 年 7 月)～利下げを継続。ブラジルの景気回復と社会保障改革法案の動向に注目。～(2017/7/27)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170727_2.html
- ・ブラジルの Temer 大統領の汚職疑惑(2017/6/28)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170628_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑続報 ～その 3～(2017/6/13)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170613_1.html
- ・ブラジルの政策金利引き下げについて(2017/6/1)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170606_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑続報 ～その 2～(2017/5/25)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170526_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑の続報(2017/5/22)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170522_1.html

◇Weekly Report

- ・ブラジルの金融市場動向(毎週更新)
<http://www.daiwa-am.co.jp/market/weeklyreport.php?type=6>

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の 9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.97200%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会